

2022

(R4)



右馬元たご王

お茶の花

27日 小春日和の日曜日 毎年この頃には松川町から正介さんの親友福沢さんの夫婦が仲良く育て上げた大根を肩にきて下さる。今日の直派の大根とおねぎを、それに出来上がったばかりの干し柿を頂戴しました。私達より又々くらいおなごたごたにお身体を元気でこのような重労働がまたお本業になる。私達も老いてしまった肉體とは大違いで感心しながら敬意を表しながらお陽様を日い、お風呂で立ち話、目の前方の山の表面には工事中のクレーンや鉄塔の... 自然が壊れていく現状を又々悲しみました。本日のお客様をお迎えし夕食の始まる6時 夜空に細い三日月がとうとう3分た山に入ろうとしている。新月からの新月の誕生です。この頃の夜空は不星様かとてとすい。これから不時間 洗い場を担当する私正介は友子母の夕食を担当。元々又々お右馬元のお客様をおもてなし致します。思えば恒調な歩み。感謝の思いが沸いて来ます。

歴史に残る恐ろしい令和4年の12月を以て終ります。何かあろうと刻々と時は進み冬を迎えてワカサギ釣りに精を出す長男。若いって素晴らしい!! 日々挑んでいる姿を見ていてそう思います。9月10月11月それぞれお立場の働きを全うし今日明日でとりあえず一段落というところまで来てホッとしています。今の右馬元の家は落葉だらけでちょっとお恥かしい。丹んだんにきれいにしていこうと思います。格の白玉と西大母が咲いてくわいて和みます。寒菊の匂いが持たれることです。正介の優しい介護のお陰で友子母とてと元気なお陰様です。夜中二度程トイレに起こされるようです。お前後の賑やかさでこれまたちょっと応えるようが... まア元気で楽しい母です。

きのこ取りに毎朝お出かけ 熊や滑落の無いことと祈った日々でした。何事もなく今を過ごしていることに心から感謝する今日の頃です。里山で旅館を営んでいるということは神様からの自然の恵みの中で生活をさせていたれているということ。たまたま有難く心にしてお礼申し上げます。と呟いています。

12月1日から寒くなるということでちょっと緊張(おから暖かからた11月。庭のおみじも最高潮だった頃の15日前後。思い出しながら... 正介と11月10日と7時半に別れた。